Panasonic

施工説明書
取扱説明書
保管用

SmartArchi
ＬＥＤベースライト

（一般屋内用）

光　色	品　番		
	単体	連結中用	連結端用
昼白色【5000K】	FYY26672K	FYY26676K	FYY26680K
白　色【4000K】	FYY26673K	FYY26677K	FYY26681K
温白色【3500K】	FYY26674K	FYY26678K	FYY26682K
電球色【3000K】	FYY26675K	FYY26679K	FYY26683K

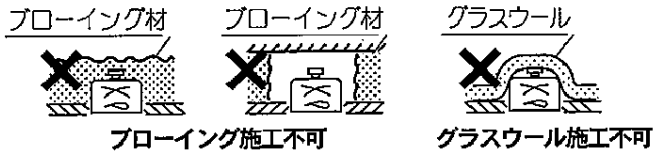
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼して下さい。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

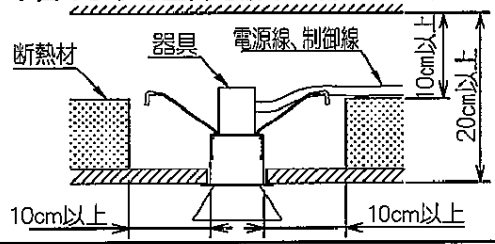
⚠ 危険

●**断熱材、防音材をかぶせて使用しない。**
過熱による火災の原因となります。



ブローイング施工不可　　グラスウール施工不可

器具は、断熱材・防音材・造営材と下図のような空間を設けて施工してください。



⚠ 警告

●施工は、施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
●器具を分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
●ＬＥＤユニットが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
●天井埋込専用ですので、壁面や天井直付はしない。落下・感電・火災の原因となります。
●光源として高輝度ＬＥＤを使用しています。光源部（ＬＥＤユニット部）を長時間直視しない。
目に障害をあたえる恐れがあります。
●表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨水のかかる場所、風の強い場所
腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
●周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。

施工上のご注意

・コネクタ接続は、必ず電源を切ってから行なってください。ＬＥＤユニットの故障・短寿命の原因となります。
万一、通電状態でコネクタ接続を行った場合、電源ユニットの保護回路（発振停止機能）によりＬＥＤユニットは点灯しません。
・スイッチを接地側に取付けた場合、消灯後も薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）に取付けてください。（接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします）
・照明器具2台以下で、ほたるスイッチと組合わせて使用する場合、累積点灯時間のリセットが動作しない場合がありますのでスイッチは2箇所までとしてください。※累積点灯時間のリセットについては、5ページ「使用上のご注意」をご参照ください。
・Ｔ／Ｕ付６Ａリレーを使用する場合、照明器具の接続台数に制限があります。
詳細については、該当Ｔ／Ｕ付６Ａリレーのカタログ・商品仕様書をご参照ください。

施工上のご注意

・起動方式“ＬＸ”の器具は、当社適合コントロールとの組合せにより、光出力を約２５～８５％に変化させることができます。

■適合コントロール

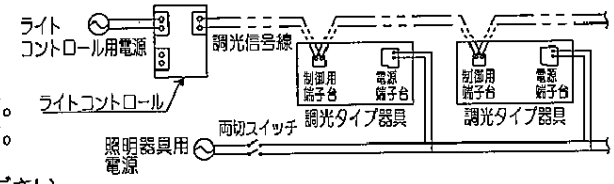
適合コントロール	ＬＸ
セパレートセルコン、インバータ蛍光灯調光Ｔ/Ｕ；スーパーマーケットセルコン	○注１
ライトコントロール、信号線式（ＬＥＤ･インバータ蛍光灯）（Ｈｆ側で使用）	○注2･3
ライトマネージャＳ＋連続調光インバータ照明器具用ブースタ（Ｈｆ側で使用） ライトマネージャＬ＋調光ボックス（Ｈｆ側で使用）	△注４

・適合コントロールは当社製品をご使用ください。適合コントロールの注意事項については適合コントロールの説明書をご確認ください。
・接続可能な器具台数は器具の定格電圧により異なります。詳細はライトコントロールの承認図、取扱説明書をご参照ください。
※ライトコントロールで照明器具電源を接続する場合、接続台数が減少する場合があります。
ライトコントロールの定格容量とＬＥＤ器具の定格を事前に確認してください。
・ＬＸは初期照度補正機能が入っており、ライコンのつまみで調光できる範囲が狭くなります。
つまみの上下限域では操作しても明るさは変りません。

注１）調光器による消灯後も薄暗く発光する場合があります。
注２）ライトコントロール側のスイッチで消灯した場合、消灯後も薄暗く発光する場合があります。演出用に消灯する際はご注意ください。
注３）３秒以下の電源ＯＮ操作を６回繰り返すと、累積点灯時間がリセットされ、１０秒間１００％点灯します。
注４）調光器による消灯後も薄暗く発光する場合があります。演出用に消灯する際はご注意ください。

■結線について
・調光信号線はＣＰＥＶ線φ０.９又はφ１.２×1ペアです。
・コントロールの結線はコントロールの説明書をご確認ください。
・接地極のない電源に接続する場合は、右図の結線をおすすめします。
・接地極のない電源にライトコントロールのスイッチを介して接続した場合は、スイッチで消灯後もランプが薄暗く発光する場合があります。
・電源線は低圧屋内配線工事、調光信号線は弱電流配線工事が必要です。
・信号線は、電源線と束ねないでください。誤動作の原因となります。
・電線管をご使用の場合は、電源線と信号線同じ管内に収納しないでください。

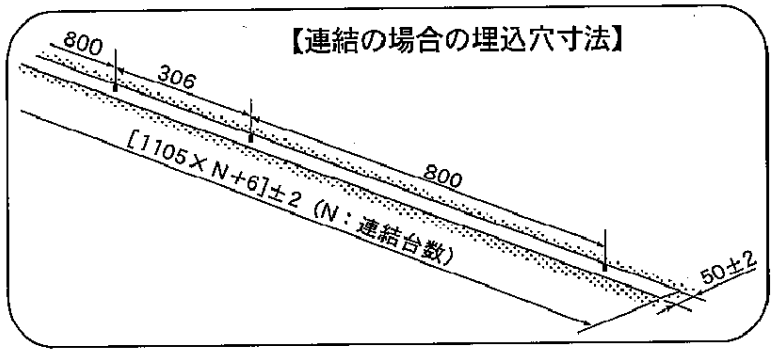
＜結線事例＞接地極の無い電源に接続する場合

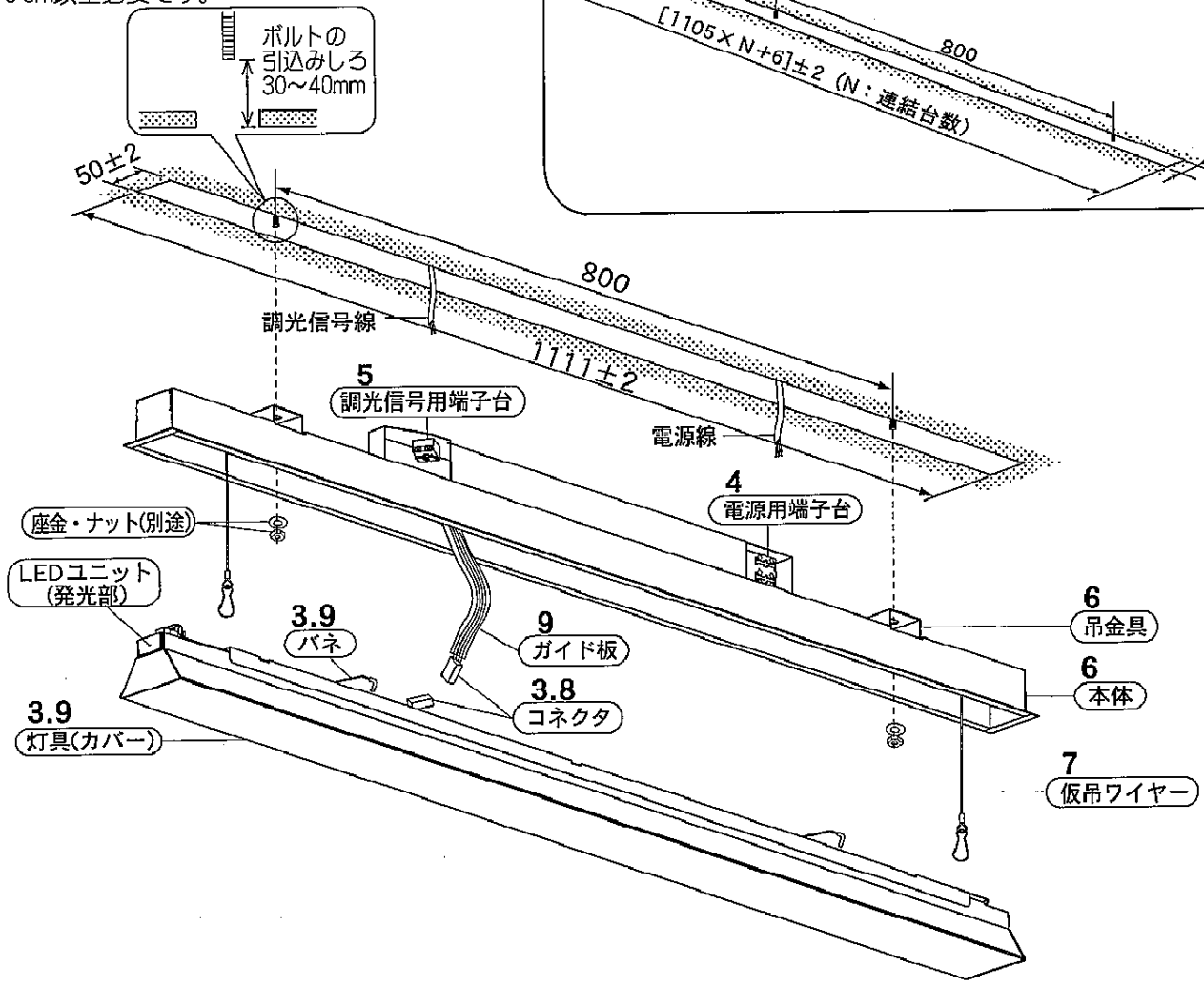


各部のなまえと取付方法

・施工前に下図の状態にしてから、行ってください。
・FYY26672K（単体）の例で説明しています。
・断熱材を使用しない場合、天井裏寸法は
１０cm以上必要です。

【連結の場合の埋込穴寸法】





各部のなまえと取付方法

1．取付前の確認

・器具質量（FYY26672K：3.8 kg）に十分に耐えるようボルト取付部の強度・天井材の強度を確保する。
（取付ボルトは、W3／8またはM10を使用する）
ボルトは極端な斜め出しにならないこと。
不備があると器具落下の原因となります。

⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

2．埋込穴の開口

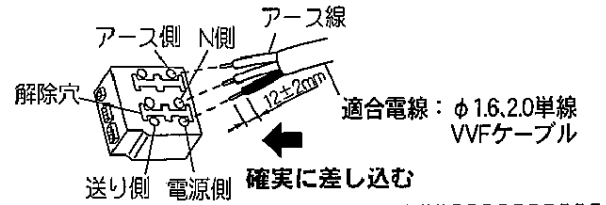
・埋込穴・取付ボルトを２ページの図のように用意しておく。
・電源線、アース線と調光信号線を埋込穴より引き出しておく。

3．灯具の取外し

・本体から灯具を引出し、バネを外す。
・コネクタを取外す。

4．電源線・アース線の接続

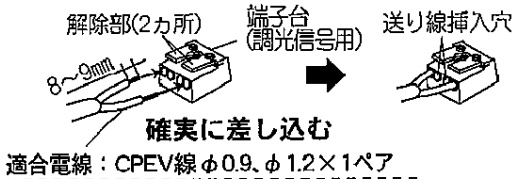
・電源線、アース線を確実に差し込む。
・D種（第3種）接地工事が必要です。
・端子台の容量は13Aです。（送り機能付）
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、火災の原因となります。



電源線の外し方
マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く

5．調光信号線の接続

・調光信号線を確実に差し込む。
接続が不完全な場合、火災の原因となります。
・弊社適合コントロールをご使用ください。
注）制御可能台数はコントロールの取扱説明書をご確認ください。



調光信号線の外し方
解除部を押しながら調光信号線を引き抜く

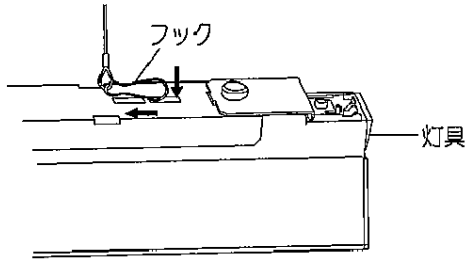
6．本体の取付

・本体の吊金具を取付ボルトにボックスレンチなどで確実に締付、固定してください。
（推奨トルク値：0．8N・m）

（連結の場合）
・本体は、必ず連結金具を取外した端用器具より施工してください。
☞ 4ページ「連結器具の取付」参照。

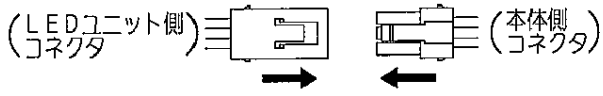
7．仮吊ワイヤーの取付

・仮吊ワイヤーのフックを右図のように灯具の角穴に押し当て、横に引く。
取付が不完全な場合、灯具落下の原因となります。



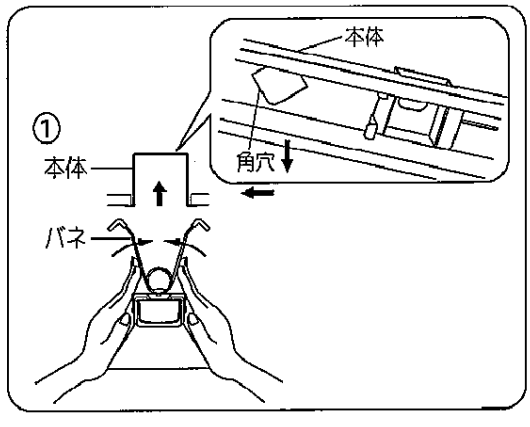
8．コネクタの接続

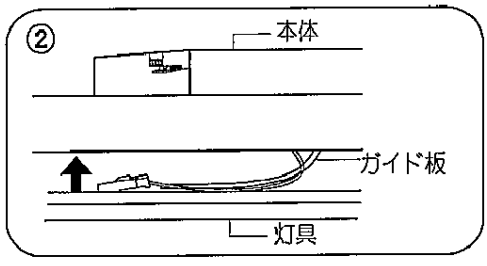
・本体側コネクタをＬＥＤユニット側コネクタに確実に接続する。
カチッと音がするまで差し込む。
不備があると不点灯の原因となります。



9．灯具（カバー）の取付

① 灯具のバネを両手で押さえながら、本体の角穴に引っ掛ける。
② 灯具（カバー）を押し上げ、本体に取付ける。
ガイド板が本体からはみ出ないように十分注意してください。
不備があると線噛みを起こし、感電・火災の原因となります。

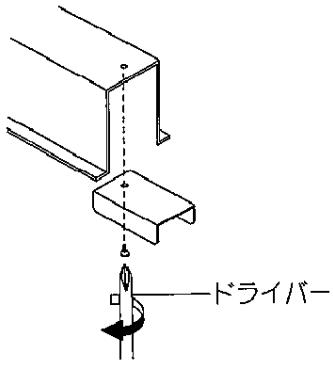




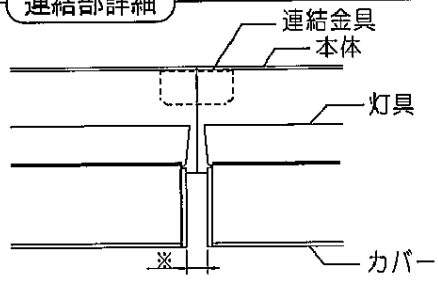
連結器具の取付

1．端用器具１台の連結金具を取外してください。
（取外した連結金具は使用しません）
2．連結金具を外した端用器具より施工してください。
施工順序に不備があると施工出来ません。

連結中用	連結端用
FYY26676K	FYY26680K
FYY26677K	FYY26681K
FYY26678K	FYY26682K
FYY26679K	FYY26683K



連結部詳細

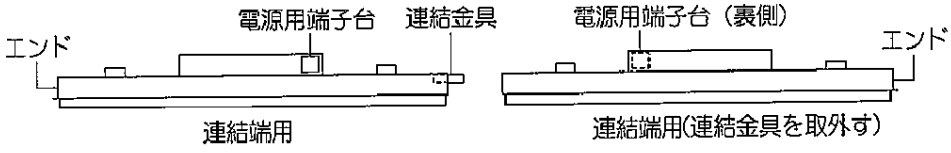


※ 連結部の隙間は各々均等になるように
カバーの位置を調整してください

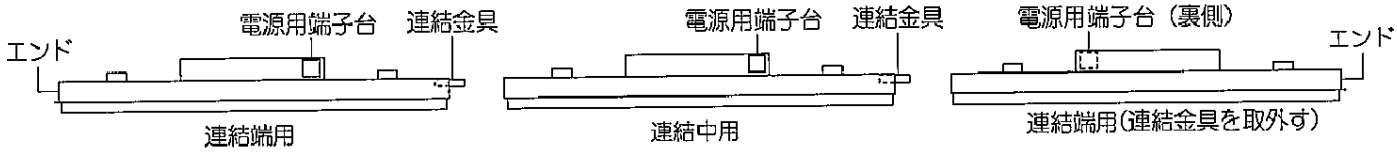
・端用器具は、下図のようにエンドが外側となるよう
取付けてください。

注意 **最初に施工した端用器具からの送り用電源線、送り用調光線は**
他の連結器具との送り用電源線、送り用調光線と長さが異なります。

2台連結の場合



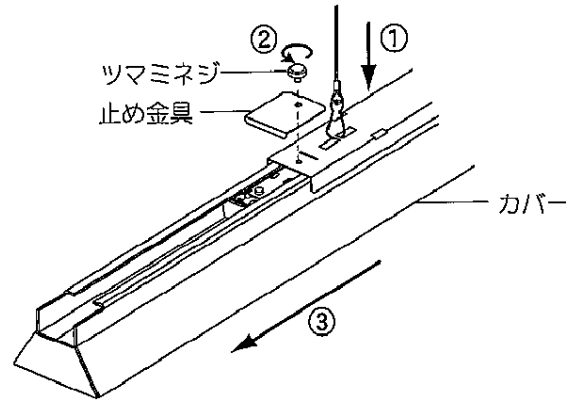
N台(3台以上)連結の場合 （N：連結台数）



カバーの取外し方法

● カバーは取外して、清掃等することができます。

① 灯具（カバー）を引き出す
② 仮吊状態でツマミネジを外し、止め金具を取外す
③ カバーをスライドさせて、灯具より取外す
④ 清掃等の後、カバーを取付ける
・必ず止め金具を取外した側からカバーを取付ける。
反対側からカバーを取付けることはできません。
カバー破損の原因となります。
⑤ 灯具（カバー）を戻す。
☞ 3ページ「各部のなまえとの取付方法」
9．灯具（カバー）の取付 参照



取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管してください。**

ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具を分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
●ＬＥＤユニットが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

●ＬＥＤユニット交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
●シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
●照明器具には寿命があります。設置して１０年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検交換してください。※ 使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
・ＬＥＤ光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号：ＣＬＸ２０２１ＨＡ)
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■ＬＥＤ照明器具の光源寿命(※)は、４０,０００時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
※光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の９５％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

・光源として高輝度ＬＥＤを使用しています。光源部（ＬＥＤユニット部）を長時間直視しないでください。
・この器具は自動初期照度補正機能付照明器具です。定格出力の約85%の光束を保つように設計されています。
・電源投入から数秒後に調光状態（初期照度補正状態）となります。始動時の数秒間は明るさが異なりますが異常ではありません。
・ＬＥＤ素子にバラツキがあるため、ＬＥＤユニット内のＬＥＤ個々、及び同一品番で発光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
・ＬＥＤユニットや器具の汚れについては補正しませんので、定期的な清掃をおすすめします。
・累積点灯時間のリセットについて
この器具は累積点灯時間を記憶しながら、点灯時間に応じた光束減退特性に基づいて、照度補正を行っています。
ＬＥＤユニットの破損や故障により、新しいＬＥＤユニットに交換される際、累積点灯時間をリセットする（累積点灯時間の記憶値を０にする）必要があります。
リセット方法については、補修用ＬＥＤユニットの取扱説明書をご確認ください。
・停電等による電源遮断時も累積点灯時間は保持されますので、自動初期照度補正機能は電源再投入後も正しく動作します。
・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
・光出力比（%）と目で感じる明るさ感には相違があります。
・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合がありますが異常ではありません。
予めご了承ください。
・コントロールと組合せて使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。
同一器具または同一品番で点灯及び消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。
低い調光域では段調光のように動作する場合があります。
適合コントロール側のスイッチで消灯した場合、消灯後もＬＥＤユニットが薄暗く発光する場合があります。

取説No. FYY26672K－T1

保証について

●**保証について**…… この商品の保証期間は1年間です。但し、ＬＥＤ電源は3年間です。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

●**保証書について**…… 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

●**補修用性能部品の保有期間**…… 弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、６年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ

●器具の清掃について ・・・ 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

⚠注意

●感電のおそれあり
お手入れ時は、必ず
電源を切ってください。

■定格

起動方式	電圧	100V	200V	242V
LX9	電流	0.36A	0.18A	0.15A
	電力	36W	35W	35W

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571−8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様 ご相談センター 0120-878-365(フリーダイヤル)　0120-878-236(FAX)

T0912-010313